



どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

電線を地中化して 電柱を撤去します

地元の声

- ・景観向上と災害時のインフラ確保を期待している。（地元住民）
- ・近隣の市街地では電線の地中化が進捗しており、事業の必要性を認識している。（地元区長）

事業前

- ◆電柱があるため、災害時に電柱が倒壊し、道路が寸断されるおそれがあります。



事業前の状況

事業後

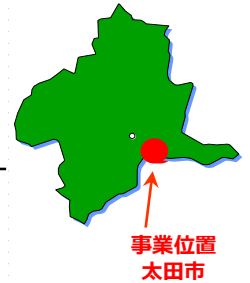
- ◆道路上の電柱が無くなり、災害時の安全な通行が確保されます。



完成している電線共同溝区間

事業の概要

- 事業箇所：太田市西矢島町
- 事業内容：電線共同溝整備 延長1,200m
- 事業期間：平成27年度～

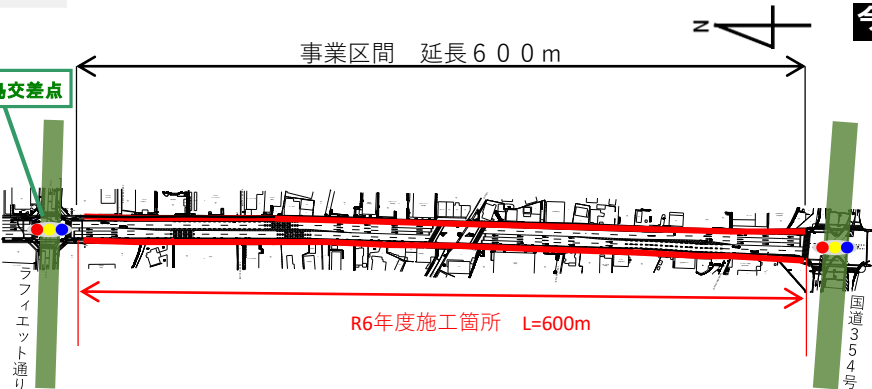


事業位置
太田市

事業の進捗状況（令和6年3月末現在）

今、何をしているか

令和6年度は、歩道の舗装工事を実施し、事業を完了させます。



事業のすすみ具合

